

令和4年度藤沢市SDGs共創アクションプログラム

1. ステークホルダーとの連携

● (仮称) 藤沢市SDGs共創パートナー制度の施行

- SDGsの推進に取り組むステークホルダーを「共創パートナー」として登録
- 登録証の発行、市ホームページへの掲載、「ふじさわSDGsロゴマーク」の使用権利などを提供
- 「共創パートナー」同士のつながりを構築するためのイベント、ワークショップ等の開催
- 次年度以降、更にステップアップした認証形式の制度構築に向けた検討開始

※ステークホルダーとは
関係者のこと。市民、地域団体、市民活動団体、
大学、各種法人、企業等

- 多様なステークホルダーとの意見・情報交換
- 連携又は賛同できる取組を行うステークホルダーを支援
- 大学等によるSDGsに関する研究への協力
- 湘南広域都市行政協議会（藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町）による取組の推進
 - 合同職員研修の実施
 - 住民向け講演会の開催
 - 中小企業向け講演会の開催
 - 啓発物品の作成
- 包括連携協定締結企業との連携



湘南広域都市行政協議会で作成したSDGs普及啓発用エコバッグ（令和3年度） ▲

令和4年度藤沢市SDGs共創アクションプログラム

2. 市民・市内団体等への普及啓発

- 「ふじさわSDGsロゴマーク」を市民公募、SDGs推進の取組のシンボルとして活用
- 講演会又はワークショップの開催
- 地域団体等を対象としたSDGs出張講座の開催（企画政策課職員の派遣）
- 藤沢市オリジナルリーフレット「はじめよう！SDGs」の活用
- 国際的なSDGs推進週間等にあわせた市庁舎でのパネル展示やライトアップ（予定）
- 市民意識調査によるSDGs認知度調査



湘南大庭市民図書館
との共催イベント
(令和4年度)

本庁舎1階のパネル展示
(令和3年度)

リーフレット「はじめよう！SDGs」▶



令和4年度藤沢市SDGs共創アクションプログラム

3. 庁内への浸透

- 各分野の個別計画や事業、発行物等への積極的なSDGs視点の取り入れ
- 各課等の事業をSDGs視点からまとめ、発信
- 新採用研修、階層別研修へSDGs関連の項目を追加
- eラーニング研修の実施

- 職員ポータル壁紙を活用した周知
- さまざまな部門と連携した庁内向けワークショップ等の開催
- 各課等の主体的なSDGs推進の取組や連携についての助言や取りまとめ



◀ eラーニング研修入門編 (令和3年度)



◀ 「食」をテーマに農業水産課・健康づくり課・環境総務課・下水道総務課の4課合同で作成したチラシ (令和3年度)